

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年  
学年通信 第50号(150)  
令和元年10月8日(火)

現在は過去の集積である。未来の幸福は今築きつつある。

学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## 人権作文発表会

夏休みの課題「人権作文発表会」が9月にありました。

今年の人権作文は昨年よりも内容がしっかりとしていて1年間の成長を感じる作品がとても多かったです。まずはクラスで班のメンバーの作品を読み、代表作品を決めたクラスが多かったようです。また、作品を読み、感想を書く姿勢も真剣に考えられていました。国語の辞書にて人権と調べると「人間が人間として当然に持っている権利」と書かれています。その意味の中にはみなさんが書いた作品に多くの意味があったように、「人権」という言葉の中には多くの意味が含まれています。今回の人権作文の課題、発表会で考えたこと、気づいたことをしっかりと胸にとめて日々の生活を送りましょう。そして、みなさんには34回生の代表作品2つを今回と次回の学年通信で紹介したいと思います。



### ～ 発表者の作文より①～

#### ◆「今、私達ができる事」

「障がい者」とはどのような人のことを指すのでしょうか。この疑問の答えはまだ小学校1年生になったばかりの私には当然、全く分からなかったし、深く考えようとも思いませんでした。ですが、ある1人の先生のおかげで「障がいは多くの人が考えなければいけない問題なんだ。」と思うきっかけをつくることができました。これはその先生のお話です。

入学式が終わった後、自分の席に着いて待っていると担任の先生が教室に入ってきました。「どんな人だろう。」と私は、とてもワクワクしていました。ですが、私は先生の手首を見た瞬間とてもビックリしました。先生の右手首を見ると手首から下がありませんでした。手の事も驚きましたがそれより驚いたのは先生の性格です。「手首から下が無いから辛い思いをして暗い性格なのかな。」と書いていた先生は、いつも大きな声であいさつをしたり、おもしろいことを言って笑顔になるとも明るい性格でした。時々怒って怖いこともあったけれど、左手で文字をきれいに書いたり、車の運転もしたり、結婚して子供を産み立派に育てるなど私だったら絶対にできないことをこなして今でも本当にすごいと思うし、そんな先生を尊敬していました。

ある日、先生が生活の時間に自分の手について話しました。先生は3歳くらいの頃に自宅にあった機械に手を入れてしまい手首から下が無くなってしまったそうです。私はそれを聞いたときずっと生まれつきだと思っていたし、きき手だった手を失いきき手ではない左手で普段文字を書いたりしていたと知りとても驚いたし、すごいなと思いました。さっそく私は母にその話をしました。すると母が、「先生は〇〇のくせにっていう言葉が嫌いと言っていた。」と言いました。今もなぜか分かりませんが、とても正義感が強い先生だったので人を差別するような言葉が許せなかったと思います。私はこの話がきっかけで障がいについて深く考えるようになりました。考えるだけでなく私はこの話を聞くまで車イスの方や盲目の方、体の一部が事故や生まれつきでない方をお店などで見かけると「とてもかわいそうだな。」と思っていたけれど、この話を聞いてから見方が変わり、「一生懸命、他の人より何十倍も努力しているんだ。」と思うようになりました。なので、先生にはとても感謝しています。

2020年には東京オリンピック、パラリンピックがあります。オリンピックに出場する選手もすごいですが、パラリンピックに出場する選手は体にハンデがあるのに、体にハンデがない人でも泳ぎきれない距離を泳いだり、ゴールボールや車イスバスケットなど聴覚が他の人より優れていたり、腕の力が強くないとできない競技で活躍するなど他の人より何十倍も努力してとてもすごいなと思いました。ですが、世の中にはその努力も知らず「障がい者のくせに目立つな。」や「障がいがあるからできない。」などひどい言葉をSNSなどに書き込んだり、言う人がいます。私はそんな差別を許しては絶対にいけないと思います。新しく令和に変わった今1人でもそんな人をなくすために私達ができる事はきちんと障がいがある方について理解することだと思います。私も話を聞いたことで見方が変わり始めました。なので、まず1人1人が理解し見方を変え障がいのある方が今よりもっと活躍できる日が1日でも早くきてほしいです。

## 人権作文校内発表会を聞いて

◆人にはそれぞれ個性があるので、その個性をどう生かすのかというのはとても大切だと思いました。自分にしかできないことというのもあるし、自分にはできないこともあるので、その人にできることをやっていかなければならないと感じました。これからは自分の個性を生かして生活していこうと思いました。この人権作文発表会で得たことを今後につなげていきたいです。

### ★★每学終了★★

～10月8日(火)

18冊目…	17冊目…
16冊目…	11冊目…
10冊目…	
8冊目…	6冊目…
5冊目…	
4冊目…	
3冊目…	
2冊目…	

